

質問したい資料名	質問内容を簡潔に記載してください。	回答(案)
仕様書	<p>本事業では、イベントを佐賀県内各地で開催される想定と理解しております。採択された場合に、円滑な準備および効果的な動員計画の立案のため、RYO-FUBASE様が過去に主催・実施されたイベント実績に基づく会場候補(エリア特性や参加者属性の傾向が分かるもの)がございましたら、ご共有いただくことは可能でしょうか。(事前に参照可能な情報があれば、実行可能性の高い運営計画の構築に活用させていただきたく存じます。)</p>	<p>令和7年度より、RYO-FU BASEでは佐賀県内各地でのイベント開催を実施しています。参考情報として、直近年度における主な開催エリア・会場例は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀市 シアターシエマ、こねくり家、MAIC SAGA、音無てらす、JONAI SQUARE ・唐津市 唐津市民交流プラザ、MEME KARATSU ・鳥栖市 NesXt TOSU、駅前不動産スタジアムロッカールーム ・多久市 佐賀県立産業技術学院 ・伊万里市エリア くすきの杜 寺子屋 楽、伊万里商工会館 ・鹿島市 JUJIRO BLD、ゲストハウスまる、鹿島市生涯学習センターエイブル ・小城市 ゆめぷらっと小城おぎぼーと ・嬉野市 和多屋別荘 ・神埼市 西九州大学神埼キャンパス <p>なお、上記はあくまで過去実績に基づく参考情報であり、令和8年度事業において特定の会場やエリアを指定・固定するものではありません。具体的な開催地・会場については、受託事業者決定後にRYO-FU BASEと協議の上、企画内容や動員計画を踏まえて決定する想定です。</p>
仕様書	<p>miniJ300およびはたらく女性の異業種交流会について、会場手配や講師手配等は受託者が行うものと理解しております。</p> <p>一方で、主催者(委託者/受託者)のどちらが各経費を負担するかは仕様書から判断できないため、見積り作成にあたり、以下の費用負担についてご回答をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場・備品・食事等 ・託児 ・交流ブース・情報提供ブース(制作等) ・ゲスト・講師(謝金・旅費等) ・広報(記事制作・印刷物等) ・その他、開催に必要な経費 	<p>本事業に係る各種イベント・プログラムの実施に必要な経費については、原則として、すべて受託者の負担とします。</p>

<p>仕様書</p>	<p>miniJ300、はたらく女性の異業種交流会、女性起業塾、「挑戦」については、過去の開催実績・運営実績・ノウハウ・成果等を参考とする旨が仕様書に記載されていますが、現在公開されているウェブ上の情報は直近年度の開催概要が中心であり、過年度の詳細の把握が難しい状況です。今回の企画検討の参考とするため、過去の実施内容について共有可能な資料や情報がございましたら、ご提供をお願いします。</p>	<p>本事業について、RYO-FU BASEが主催として実施したのは令和7年度以降であるため、それ以前の過年度の詳細については共有できるものはありません。一方で、過去2年程度の開催実績のうち、開催場所・参加人数規模・実施した主要内容については、差し支えない範囲で情報提供が可能です。</p> <p>令和7年度 開催場所：マリターレ創世佐賀 参加人数：52人 次第：①開会あいさつ②miniJ300説明③トークセッション④PRシート作成⑤交流会・展示⑥RYO-FU BASEの事業紹介⑦コンシェルジュ、よろず支援拠点の紹介⑧事務連絡・アンケート記入⑨記念撮影</p> <p>令和6年度 開催場所：マリターレ創世佐賀 参加人数：50人 次第：①開会あいさつ②RYO-FU BASEの事業紹介③RYO-FU BASE支援の起業家2名によるプレゼンテーション④トークセッション⑤J300説明、PRシート作成⑥交流会・展示⑦よろず支援拠点の紹介⑧事務連絡・アンケート記入⑨記念撮影</p> <p>令和5年度 開催場所：マリターレ創世佐賀 参加人数：35人 次第：①開会あいさつ②トークセッション③J300制度説明④交流会・展示⑤支援機関による事業紹介⑥事務連絡・アンケート記入⑦記念撮影</p> <p>PRシートを使った事業構造の可視化ワークがあり、そのシートをもとに、J300本選へのノミネート対象者を選定します。</p> <p>なお、これらはあくまで参考情報であり、令和8年度事業の実施内容を拘束するものではありません。</p>
<p>仕様書</p>	<p>現在、県が実施している「はたらく若手女子の異業種交流会」をブラッシュアップしたものが仕様書にある「はたらく女性の異業種交流会」であると理解しています。この場合、令和8年度以降は「はたらく若手女子の異業種交流会」は開催されないという理解でよいでしょうか。また、仕様書に記載のない「輝く女性のための交流会」について、令和8年度以降も別途継続して実施される予定があるか、分かる範囲で併せてご回答をお願いいたします。</p>	<p>「はたらく女性の異業種交流会」については、ご認識のとおり、これまで実施してきた「はたらく若手女性の異業種交流会」を発展・再構成した位置付けとなります。そのため、令和8年度においては「はたらく若手女性の異業種交流会」は当該事業に統合される想定です。一方で「輝く女性のための交流会」については、男女参画・女性の活躍推進課において、令和8年度も別途実施予定となっています。なお、令和9年度以降の実施予定については、現時点では未定です。</p>
<p>仕様書</p>	<p>令和8年7月にSAGAアリーナで開催予定のイベント内企画について、会場装飾費等の必要経費を見込むこととあります。見積り作成にあたり、会場装飾費等として想定されている範囲や内容(例：どのような装飾イメージかなど)について、現時点で把握されている範囲でご回答をお願いします。</p>	<p>SAGAアリーナで開催予定のイベント内企画については、当該イベント内で本事業としてスキルアップセミナー等を実施するかどうか、また会場構成の詳細について、現時点では未確定な部分が多い状況です。</p> <p>現時点でお示しできる想定としては、 ・来場者向けにメインステージ等を活用したセミナー形式での実施 ・セミナー規模は、最大でminiJ300程度の参加規模を想定しています。</p> <p>会場装飾についても、上記内容やイベント全体の構成により変更となる可能性があり、装飾費用については今後変動する可能性があることをご承知おきください。詳細については受託事業者決定後にRYO-FU BASEおよび関係部署と協議の上、確定していく予定です。</p>
<p>仕様書</p>	<p>女性起業塾について、特定創業支援等事業に該当しないという認識で合っていますでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおり、本事業における女性起業祝は、特定創業支援等事業には該当しません。特定創業支援等事業は、国の制度に基づき、認定を受けた自治体を実施する事業ですが、本事業の女性起業塾については、例年、よろず支援拠点が企画・運営している枠組みを活用して実施しており、令和8年度においても特定創業等支援事業としての位置付けは行わない予定です。</p>

仕様書	仕様書において、各プログラムに「受託者が主催する場合には会場選定・運営について責任を持って実施すること」と記載されていますが、SAGAアリーナ回を除くプログラムは原則として受託者が主催であるという理解で合っていますでしょうか。	本事業における主催者は、原則としてRYO-FU BASEとなります。その上で、各プログラムの企画・運営を受託事業者に委託します。なお、SAGAアリーナで開催されるイベントについては、県又は県から当該事業を受託した事業者が主催するイベント内企画として実施する想定です。
仕様書	講師・ゲストおよび会場は、提案段階では「候補」を記載し、事前予約は行わず、事業者選定後にRYO-FU BASEと協議の上で正式な確保・調整を進める前提で提案を進める形で問題ないでしょうか。	ご認識のとおり、提案段階においては講師・ゲストおよび会場について「候補」を記載いただく形で問題ありません。事前予約等は不要とし、受託事業者決定後にRYO-FU BASEと協議の上、正式な確保・調整を行う想定です。ただし、提案にあたっては、実現可能性が高く、確度の高い候補を設定した内容としていただくようお願いいたします。
実施要領	3月18日(水)に実施されるプレゼンテーションについて、発表者の持ち時間およびその後の質疑応答の所要時間を教えてください。	現時点では、 ・プレゼンテーション:10分程度 ・質疑応答10分程度 を予定しています。 ただし、申し込み事業者数等により、当日の進行上、時間配分が変更となる可能性があります。その場合は、事前に対象事業者へお知らせいたします。
仕様書	「佐賀市外での開催」はどの程度の頻度を想定されているか。	事業全体の効果や参加者の属性、動員のしやすさ等を踏まえ、必要に応じて佐賀市外での開催も検討したいと考えています。具体的な開催頻度や開催地については、受託事業者の提案内容を踏まえ、RYO-FU BASEと協議のうえで決定する予定です。
仕様書	連携先として挙げられている外部機関は貴財団から繋いでいただけるか。	仕様書等において連携先として想定している機関については、必要に応じてRYO-FU BASEからの紹介や調整支援を行うことは可能です。ただし、具体的な連携方法や役割分担については、受託事業者の企画内容を踏まえ、各機関との調整のうえで決定していく想定です。
仕様書	「県民だより」へのイベント情報等の掲載は可能か。	「県民だより」への掲載については、掲載枠やスケジュール等の制約があるため、必ずしも掲載をお約束できるものではありません。ただし、事業内容や時期等を踏まえ、掲載が可能かどうかについては県広報広聴課と相談・調整を行うことは可能です。なお、掲載可否に関わらず、SNSやWeb等を含めた複数の広報手段を組み合わせた周知を想定しています。
仕様書	各種支援機関にイベント共催に入ってもらえることは可能か。	各種支援機関にイベントへの共催・協力という形で参画いただくことは、内容や目的が合致する場合には可能と考えています。具体的な共催の可否や関与の形については、イベントの趣旨や構成を踏まえ、RYO-FU BASEおよび関係機関と協議のうえで整理していく予定です。
仕様書	miniJ300 はマリターレでの開催は必須か。	miniJ300について、必ずしもマリターレでの開催を必須としているものではありません。過去の開催実績を踏まえた参考例としてマリターレでの開催を想定していますが、会場については、受託事業者の提案内容や企画趣旨、参加規模等を踏まえ、RYO-FU BASEと協議のうえで決定する想定です。但し、会場借上げ費については受託者が負担するものとします。
仕様書	共創ワークショップの開催回数、テーマの募集数など、どの程度の規模を想定されているか。	共創ワークショップについては、県内企業等からテーマを募集し、参加者がチームで課題解決に取り組む形式を想定しています。開催回数やテーマ数については、現時点で厳密に固定しているものではなく、事業全体の構成やスケジュールとのバランスを踏まえ、受託事業者からの提案を期待しています。なお、過度に大規模なものよりも、企業との対話やブラッシュアップが可能な実効性の高い規模感を重視したいと考えています。
仕様書	「(3)その他の交流企画」「(3)その他の学びプログラム」はオフライン開催必須か。	「その他の交流企画」および「その他の学びプログラム」については、オフライン開催を必須としているものではありません。目的や対象者、内容に応じて、オンライン・オフラインの併用や、オンラインのみでの実施も含め、柔軟な形式での提案が可能です。事業効果が高まると考えられる実施方法について、受託事業者からの提案を期待しています。